

名古屋
能楽堂

七月
Nagoya Noh Theater

定例公演

能

「八島」(金春流)
奈須與市語
シテ 本田 布由樹

レクチャー公演

鉄道で訪ねる
能・狂言ゆかりの地
—— 鉄道開業一五〇年によせて ——



屋島はかつて文字通りの島でしたが、江戸時代の開発によって四国本島と陸続きになりました。さらに1988年には瀬戸大橋が開通して本州とつながり、今では名古屋駅から鉄道で約5時間、時間的な距離が近くなったことで、源平合戦の歴史もぐっと身近になりました。源義経の活躍を描く能「八島」を、海上の激戦の挿入話である「奈須與市語」の間狂言でお届けします。

能「八島」
撮影:辻井清一郎

令和4年
7月3日(日) 14:00開演 (13:00開場)

指定席 3,200円
自由席(一般) 2,200円
自由席(学生) 1,000円

※学生は25歳以下を対象とします。
※指定席は間隔を空けた市松模様状に配置しております。
自由席はお客様同士が隣り合う場合があります。
※感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。
マスクを着用でない方の来館をお断りします。
※入場時の検温にご協力をお願いいたします。
37.5度以上の場合に入場をお断りします。

4月22日(金)より
前売券発売

主催

公財団法人

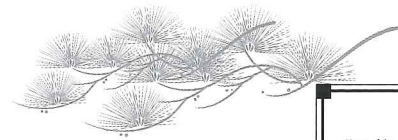
名古屋市文化振興事業団「名古屋能楽堂」

公益社団法人 能楽協会 名古屋支部

名古屋能楽堂 七月定例公演

〈レクチャー公演〉

*七月定例公演は「レクチャー公演」として通常の
定例公演に比べ低料金で、解説付きとなっています。



番組

◇レクチャー解説…午後二時から(三十分)

能の解説 本田 芳樹
狂言の解説 井上松次郎

休憩二十分

能 八島(金春流)

奈須興市語

前シテ 漁翁
後シテ 源義経の霊
ツレ 海士
ワキ 旅僧
ワキツレ 従僧
ワキツレ 従僧
アイ 所の者

笛 山村 友子
大鼓 河村裕一郎
小鼓 後藤嘉津幸

後見 本田 芳樹
安達 裕香

地謡 廣瀬 雅弘
前田 登弘
矢代 隆夫
佐藤 俊之
金春 穂高
金春 飛翔

(午後四時三十分頃終了予定)

【イハホンガイド】

◆能「八島」

日本語／大山 範子

(神戸女子大学古典芸能研究センター 非常勤研究員)
英語／藤江さおり(通訳ガイド)

●都合により出演者が変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

◆能「八島」(やしき)

春の四国を旅する僧たち(ワキ、ワキツレ)が八島の浦を訪れ、若者(ツレ)を連れた老人(前シテ)に宿を借りようとする。一度は断る老人であったが、僧が都の人と知ると懐かしみ、快く宿を貸す。僧に請われるまま八島での源平の合戦や景清のしころ引きの逸話を語るが、やがて自分こそ源義経であると明かし消え失せる。

不思議に思った僧が土地の者(アイ)に尋ねると、義経のことや那須与一の話を語り、僧に供養を勧める。

やがて義経がかつての武将の姿(後シテ)で現れ、波に流された弓を自ら取り戻し部下にたしなめられたが「弓矢ではなく、名誉を惜しんだのだ」と語る。そのうちに修羅道の地獄にて戦い続ける様を見せ、夜明けとともに姿を消すのであった。

たつた三曲しかない「勝修羅」であり、唯一の「義経がシテの曲」でもあります。修羅の執心に苦しみながらも、なお颯爽と戦う姿は、晴れがましい活力に溢れています。

(本田由樹)

◆替間「奈須興市語」(なすのよいちのかたり)

海上へ逃げ延びた平家一行の船から「この扇の的を射抜いてみよ」と挑発された源義経軍。それと理解した家臣の後藤兵衛実基は、小兵ながらも弓の腕前に長けていた那須与一を候補として推します。命を受けた与一は外せば自害も已む無しの緊張のなか、期待に応えて見事に射貫きます…。

ご存知《平家物語》屋島の戦いでの一幕です。一進一退と思われた源平合戦も、一の谷の合戦あたりから次第に風向きは源氏方へ。その後約一年を経て屋島の戦いを迎えます。基より平家の武将たちには貴族的風流人も多く、その様な苦しい情勢下にあっても扇の的を射貫く(射貫かせる)などとして占って、戦の合間の一服に興じていたとされます。受けて立つ源氏方は、隙あらば攻め時と奇襲奇策の大真面目。この感覚の差や戦術眼が、いづれ壇ノ浦での決着に至ったとも推察できます。

「奈須興市語」は本来、能「八島(屋島)」に於いて《間狂言》の別演出(小書)として語られます。ワキ役からの所望によって、演者は語り手(能アイでは塩屋の浦人)を中心に源義経・実基そして与一の四役を、座を変え身振り手振りを交えて演じ分け緊迫の場面を演出します。殊に情景描写は聴きどころです。

この語りの部分を抽出し狂言語りとして独演する事もあり、流儀・流派によっては演じ分ける各役の着座位置が異なります。また当流課題曲の一つ(免状秘曲)で、狂言修業の過程では大学入試にも例えられます。

(井上松次郎)

七月定例公演事前学習講座

6月11日(土) 14:00~15:30

受講チケット 500円

◆能「八島」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。

※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金(税込み) *前売券発売日 令和4年4月22日(金)

	指 定 Reserved	自由 Non reserved	
		一 般 Adult	学 生 Student under 25 years old
前 売 Advance sale	3,200円	2,200円	1,000円

*学生券は25歳以下を対象とします。*未就学児のご入場はお断りいたします。

*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

*事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は300円引きです。(学生券の割引はありません。)
(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂 TEL.052-231-0088

*前売券発売日当日は、お電話が繋がりにくいことがあります。

名古屋市文化振興事業団チケットガイド TEL.052-249-9387

(平日9:00~17:00/チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

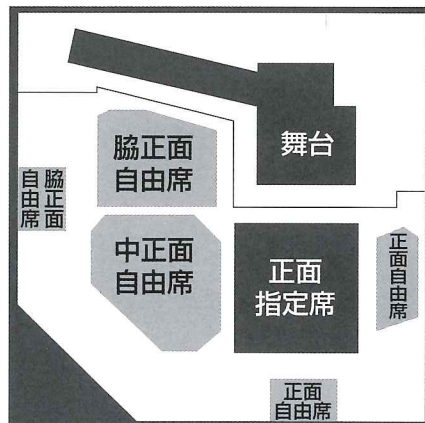
(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)

チケットぴあ TEL.0570-02-9999 (Pコード511-123)

*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引します。(名古屋能楽堂取扱のみ)

Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756



【感染予防への取り組みとお願い】

- ◎感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。
- ◎入場時の検温にご協力をお願いします。37.5度以上の方は入場をお断りします。
- ◎チケットの半券にお名前と連絡先電話番号をご記入ください。ご記入いただきました個人情報、新型コロナウイルス感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます。一定期間経過後に適切に破棄させていただきます。
- ◎指定席は間隔を空けた市松模様状に配置しております。自由席はお客様同士が隣り合う場合があります。
- ◎本公演は名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき実施いたします。ガイドラインに基づいた対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

公演についての最新の情報は
名古屋能楽堂ホームページを
ご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/